



2021年2月15日

各 位

会 社 名 ウルトラファブリックス・
ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉村 昇
コ ー ド 番 号 4 2 3 5 (J A S D A Q)
問 合 せ 先 管理部長 河辺 尊
電 話 番 号 0 4 2 - 6 4 4 - 6 5 1 5

2020年12月期通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

前回公表しました2020年12月期（2020年1月1日～2020年12月31日）通期業績予想と、本日公表しました実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期通期連結業績予想と実績との差異

(1) 2020年12月期通期連結業績予想と実績との差異

	売上収益	営業利益	税引前 利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1 株当たり 当期利益
前回発表予想 (A) (2020年12月期)	百万円 9,000	百万円 200	百万円 △150	百万円 △90	百万円 △90	円 銭 △10.62
今回実績値 (B) (2020年12月期)	10,000	406	△61	35	35	4.07
増 減 額 (B - A)	1,000	206	89	125	125	-
増 減 率 (%)	11.1	102.9	-	-	-	-
(参考) 前期実績 (2019年12月期)	11,439	933	494	365	365	43.70

(2) 2020年12月期通期個別業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2020年12月期)	百万円 300	百万円 -	百万円 △25	百万円 △3	円 銭 △0.36
今回実績値 (B) (2020年12月期)	295	△188	62	118	13.88
増 減 額 (B - A)	△5	-	87	121	-
増 減 率 (%)	△1.7	-	-	-	-
(参考) 前期実績 (2019年12月期)	299	△231	△159	△117	△13.96

2. 差異の理由

連結業績につきましては、前回発表予想の売上収益に対して家具用・航空機用は概ね想定通りでしたが、ギャップハイダーやシフトブーツ用製品が想定より早期に回復が進み、シート用製品の販売好調を受けて販売数量が想定を大きく上回った結果、自動車用は想定を上回りました。また、コロナ禍でレジャーのあり方も家族単位に消費者の嗜好が変化したことを受け、RV向けの販売が想定を上回って推移し、その他向け全体を牽引しました。

売上収益の上振れにより営業利益も想定を上回りましたが、円高の進行により為替差損が発生したため税引前利益の上振れ幅はやや縮小しました。また、新型コロナウイルスに関する助成金が米国では非課税であるため、当期利益はさらに増加しました。

個別業績につきましては、コロナ禍で株式報酬費用等の支出を抑制したため販管費が想定を下回り、経常利益が上振れました。また、連結繰越欠損金拡大による繰延税金資産計上により、当期利益はさらに上振れて着地しました。

以 上